



## 第2回 ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト 実施報告

日 時：令和3年11月13日（土）10:00～16:00

場 所：兵庫県立工業技術センター セミナー室

受講者：34名



内容

### 【オリエンテーション】

参加者の第1回の感想などをグループで共有

### 【講義】行動ってどうやるの？

講師：松村 亘 氏

（トヨタ自動車株式会社 新事業企画部 主幹）

内容：環境問題に取り組むために実際どう行動するのか？という視点から実際に人がついてくる社会の仕組みや日常の中でできることを紹介



### 【講義】兵庫県の温暖化対策

講師：菅 範昭 氏

（兵庫県 農政環境部 環境管理局长）

内容：兵庫県における気候変動の現状や将来の予測、国及び県の動き、「兵庫県地球温暖化対策推進計画」など行政の取組みについて紹介



### 【グループワーク】脱炭素社会の理解を深める

#### 脱炭素社会に向けて何をすべきか考える

内容：リサイクル・リユース、交通・まちづくり、再生可能エネルギー、食事、節電・省エネ、地域循環の6分野の中から関心のあるテーマを選択し課題解決策をグループ単位でディスカッション



### 【まとめ】参加者の感想の共有

#### 【受講生の感想】

- ・ 今回のプロジェクトを通して、1回目は世界という視点での講義を受け、今回は幅を狭くして兵庫県内のことや社会について学びました。1回目と2回目と比較して「規模が違ふと考え方が違ふんだなあ」と思いました。そして、自分もこのプロジェクトに参加したことでニュースを見る頻度、脱炭素に対しても見方が大きく変わりました。
- ・ 講義1の後にした自分がしているエコアクションをあげていく時に、よく考えてみると、あまり数がないでなくて、こういうプロジェクトに参加して環境に興味は持ってるけれど、実際に日常的にできていることは少ないのだと実感しました。
- ・ 今回参加して感じたことは、環境問題は、何かを解決しようとする、必ず代償となるものが発生するということです。私は再生可能エネルギーについて考えましたが、再エネにも必ずメリットとデメリットがあり、意見を出してもすでに政府が実行しているものだったり、ユニークな意見を出すしかないんだなと感じました。もっと高校生にしか思いつかないような意見を出したいです。